

陸上

日本学生対校選手権

灰玉平（八学大）

準決勝進出

男子1000

陸上の日本学生対校選手権第1日は14日、埼玉県熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われ、男子1000メートル予選で、8月の世界選手権代表の柳田大輝（東洋大）は10秒33の2組1着とな

り、15日の準決勝に進んだ。世界選手権200メートル代表の鶴沢飛羽（筑波大）は10秒42の1組2着で予選を通過した。灰玉平侑言（八学大、洋野町出身）は10秒29で3組2着、予選全体の3着で準決勝進出を決めた。

1万メートルの男子は伊地知賢造（国学院大）が29分31秒20で8位、女子は宮原なな佳（福岡大）が34分1秒46で2位に入り、それぞれ日本人トップだった。